

令和元年（2019年）9月25日（水）15時00分配送付

項 目	災害時の対応訓練・情報共有に関する研修会について
配付資料	なし
内容及び報道に当たったのお願い	<p>広域災害救急医療情報システム（EMIS）は、広域災害などにおける人命の救援、救助を迅速かつ適切に行うため、災害発生時に被災地の医療機関から被災状況、受入患者数などの情報を収集し、各自治体、病院、保健所などの関係者間で情報共有するシステムですが、今回の研修会では昨年のブラックアウト後の要配慮者に係る取組み事項についての報告の他、避難所を想定した本システムの入力操作体験を通し、危機発生時における関係施設、機関及び団体間の連携と情報共有体制の構築を図ることとしています。</p> <p>なお、本研修会は災害医療対策関係者を対象としておりますが、災害医療対策についてPRしたいので、積極的な取材をお願いします。</p> <p style="text-align: center;">記</p> <p>1 日時及び場所 令和元年（2019年）9月30日（月）13：30～15：30 JA北海道厚生連網走厚生病院 3階講堂</p> <p>2 出席予定者 斜網地域の病院、各市町の災害担当職員及び保健福祉関係職員、消防関係、医師会の災害医療担当職員、道災害担当職員等（約60名）</p> <p>3 研修内容 （1）要配慮者の取組みについて 講師 斜里地区ケアマネージャー連絡協議会 会長 坂井 孝次 氏</p> <p>（2）EMISに係る概要について 講師 JA北海道厚生連網走厚生病院 循環器科主任部長 谷口 治 氏 （北海道災害医療コーディネーター）</p> <p>（3）EMISの入力操作等の訓練について 講師 北見赤十字病院 人 事 課 長 澁谷 尚紀 氏 " 薬剤部薬剤管理課係長 酒井 慶二 氏 " 事業課 主 事 小林 泰 氏</p> <p>4 主催 北海道オホーツク総合振興局、JA北海道厚生連網走厚生病院</p>
担 当 (連絡先)	<p>北海道オホーツク総合振興局保健環境部保健行政室 企画総務課長 小笠原 学 TEL 0152-41-0682</p> 